

# 千葉県 NEWS

CHIBA CANCER CENTER NEWS

## がんセンターニュース



第6号  
平成19年4月16日発行  
発行:千葉県がんセンター

### 理念

心と体にやさしいがん医療

患者さんの視点に立って、  
患者さん本位の医療を、  
患者さんとともにを行います。

## 病院機能評価受審を終えて

診療部長(病院機能評価準備委員長) 舘崎 慎一郎



平成19年2月に日本病院機能評価機構による病院機能評価(Ver.5.0)を受審しました。受審に際し、長山名誉センター長およびセンター職員の皆様には多大なご協力を頂きありがとうございました。心

よりお礼申し上げます。

平成17年6月より今回の受審に向けた準備を事務局高橋主査と共に開始しました。機能評価受審を契機とし、今まで培ってきた慣習を将来に備えて意識の改革・構造的改革をする道具とすること、さらに今までの良い点は更に良く、時代にそぐわない点は改善してこれからは備える検討材料とすることを受審の目的にしました。

第一に取りかかったことは、長山名誉センター長の助言もあり、まずは受審に向けて必要となる予算の確保でした。薬剤部・画像診断部・臨床検査部の宿日直制を施行するための宿直料、古くなったトイレ・浴室等の修繕費、診療情報管理士の委託料および執務室の確保、病棟面談室数の増加、病室カーテンの取り替え等について、平成17年7月中に事務局より予算の計上をして頂きました。

次に取りかかったことは、当センターの理念・基本方針・患者さんの権利の見直しでした。平成17年8月に運営会議・診療メンバーに理念・基本方針・患者さんの権利の見直し案をアンケートで募集しました。理念では、やさしい説明、生きる力を支える、透明性の確保などの意見も見られましたが、最終的には、簡単で、覚え易く、誰が見てもわかり易くこれから当センターが目指していく医療を表現することとし、現在の「心と体にやさしいがん医療」とすることが、平成17年12月のセンター会議で決定されました。基本方針・患者さんの権利も同時に決定されました。次は組織図を現状と整合性がとれるように改訂し、新たに会議・委員会組織図を作成し、平成18年4月にセンター会議で現行の組織図が可決され完成しました。

その後は事務局・看護局・医療局が一丸となって、日々の診療活動を改善していきました。平成18年11月28日には訪問受審支援を受け、最後の不足分をチェックして頂き、改善できる点を改善した上で、平成19年2月の本受審を迎えることが出来ました。

病院機能評価受審の結果は、本年5月末までには報告される予定です。これまでの職員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



## がん情報サービス向上に向けた地域懇話会

～全国に先駆けて第1回懇話会が開催される～

事務局長 宇佐美 誠

がん患者やご家族にとって、がん医療や診療機関等に関する情報は最大の関心事のひとつとなっています。国立がんセンターでは、平成18年10月、がん対策情報センターを発足させ、また、千葉県がんセンターでも、同年11月、患者相談支援センターを地域医療連携室から分離独立させ機能強化を図るなど関係者の努力が続けられています。

こうしたなか、平成19年1月14日（日）、「がん情報サービス向上に向けた地域懇話会」が全国に先駆け、都道府県がん診療連携拠点病院である当センターで開催されました。主催は千葉県、千葉県がんセンター、厚生労働省及び国立がんセンター、がん対策情報センターの四者で、堂本 暎子千葉県知事のご出席もいただき、会場の外来ホールを埋めつくす約150名の患者・家族、県民、患者団体の方々、地域がん診療連携拠点病院をはじめとした県内の医療関係者等の参加のもと、熱気に溢れたタウンミーティングとなりました。

知事、及び加藤抱一国立がんセンターがん対策情報センター長の挨拶、「がん対策情報センターが行うがん情報サービス（若尾文彦同情報センター長補佐）」、「千葉県のがん対策（木村正人県疾病対策課長）」、「千葉県がん診療連携拠点病院を中心としたがん医療の取り組



懇話会場（外来ホール）での熱心な意見交換

み（竜崇正がんセンター長）」の説明のあと、熱心で活発な質疑応答、意見交換が行われました。その内容は、夜間を含む24時間コールセンター体制の整備、地域や医療機関によるがん医療の格差是正、がんが治る病院選びのための情報提供、更には民間療法に関する情報提供等多岐にわたるものでした。

また、懇話会終了後、当センター独自の催しとして「がんセンター紹介コーナー」が開催され、担当の専門医師により「ナビゲーション手術」、「外来化学療法」及び「最新の放射線治療（IMRT）」の先進的取り組みについて説明と現場見学会が行われ、多くの方々が参加されました。



挨拶される堂本暎子千葉県知事



「ナビゲーション手術」の説明



# 看護の現場から

## がん化学療法看護認定看護師としての活動 外来 がん化学療法看護認定看護師 山田みつぎ

**千**葉県がんセンターでは、年間8700件もの通院化学療法が行われています。通院化学療法を受ける患者さんの安全や安楽を守るためには、抗がん剤による副作用症状を予防することや、患者さん御自身のセルフケア能力を高める支援が重要な課題となります。具体的には、患者さんが治療や副作用を十分に理解され、御自分にあった副作用の対処方法を見つけて、療養生活を安心して送られるように支援することです。

その中で、がん化学療法看護認定看護師の役割は、

1. 副作用対策やセルフケア支援、治療に対する意思決定支援を目的とした患者さんへの直接看護
2. 安全・安楽に化学療法が遂行されるための施策の検討
3. 看護師に対するケア支援などの間接的な看護介入（相談・教育業務）などです。

そのため、治療方針の決定時や化学療法導入時には、患者さんが持つ様々な問題について、職種を越えた多面的な調整を求められます。また、入院化学療法から通院化学療法への移行に向けて、医療や看護が継続できるように支援していくことも重要な役割です。

一方では、がん診療連携拠点病院としての使命感を基に、病院外の医療者を交えた組織的な学習会の開催や、院外講演、学会発表の場を通じて、質の高い化学療法看護の拡充を目指すなど、がん化学療法看護が深まるように努力しています。

更に、Oncologyチームや診療プロトコール開発管理委員会など、化学療法の安全性や倫理性の検討に関する体系的施策の中では、患者さんを包括的に支援するための調整的な役割を期待された、がん化学療法看護認定看護師として、看護の視点からどう寄与すべきなのかを追求し、見解を提案しています。

今後も、実践面において看護の役割を十分に発揮でき、患者さんに、「この病院で抗がん剤治療を受けたい」と思ってもらえるように、医療・看護の専門性や質の向上に貪欲でありたいと思っています。

### 第1回「抗がん剤治療を受ける患者さん・ご家族のための勉強会」

2007年3月14日に通院化学療法室長 辻村秀樹医師によるお話と質問会という形で開催されました。抗がん剤治療を受ける患者さんが、治療や副作用を十分に理解できること、ご自分にあった対処方法を見つけ、安心して療養生活を送っていただけることを目標に企画しました。

参加された患者さんやご家族は約60名。アンケートでは、「診察中には細かく説明してもらえないので聞いて良かった。」「自分の副作用の事がわかった」「自己管理が必要だとわかった」などの感想を頂きました。今後も、勉強会の定期的な開催を予定していますので、皆様のご参加をお待ちしております。

通院化学療法室 山田 みつぎ



### 患者相談支援センター設立のお知らせ

患者相談支援センターが、平成18年11月に設置されました。看護師や医療福祉相談員、臨床心理士などが常駐し、「がん」に関する診療・看護・心理・社会資源などのご相談に応じています。

また、診療に関する希望・意見・苦情も患者相談支援センターで受け付けます。頂いたご意見の中で患者さんの人権が侵害されていると思われる場合には、院内の「患者の権利擁護委員会」に提示し、外部委員の意見も聞きながら速やかに対応します。

患者さんの不安や疑問が少しでも解決し、安心して治療を受けていただくお手伝いをすることが私達の役割と考えております。今後も皆様のご期待に沿えるようスタッフ全員研鑽してまいります。

患者相談支援センター 中嶋 玲子



## 千葉県がんセンター研究局と 県衛生研究所との合築について

平成17年9月から検討が進められていた、がんセンター研究局と隣接する衛生研究所の合築が決定されました。これは、県の「健康福祉総合研究所（仮称）」構想の整備に向けた第1段階となります。人口600万人、高齢化率全国第2位の千葉県は、県民の健康を守りかつ増進するため、待ったなしの対応を求められています。千葉県のがんを含む生活習慣病の予防および前向きコホート研究の拠点として、重要な役割を担うこととなります。

千葉県がんセンター研究局

局長 中川原 章

### クレジットカードの利用開始

平成19年4月から、クレジットカードによる医療費の支払いが可能になりました。ご利用にあたっては、会計フロントにお尋ねください。使用可能なカードは以下の通りです。

#### 【使用可能なカード】

JCB、アメリカンエクスプレス  
VISA、Master  
DinersClub

医事経営課

平成19年4月2日現在の外来診療担当一覧です。

### 外来診療担当医表

診療科	曜日	月	火	水	木	金
センター長外来			電		電	
消化器外科		永田 超 宮崎	山本(室) 早田 郡司	滝口 貝沼 郡司	永田 滝口 超	山本(室) 貝沼 早田
消化器内科		山口 傅田	傅田 須藤	山口 傅田 (第2、4)原 (第1、3、5)中村	傅田 原	中村 (第1、3、5)須藤
腫瘍血液内科 (外来化学療法科)		高木 熊谷 伊勢	酒井(カ) 辻村	酒井(カ) 熊谷 三村	熊谷 伊勢	酒井(カ) (AM)熊谷 辻村
整形外科		館崎 米本	石井 竹内	館崎	館崎	館崎 石井 (PM)装具外来
乳腺外科		山本(前) 鈴木 中野 三好	山本(前)	山本(前) 鈴木 中野 三好	鈴木	山本(前) 鈴木 中野 三好
皮膚科				(PM)米山		
呼吸器外科		木村 飯笹 芳野		木村		木村 飯笹 石川
呼吸器内科		新行内	新行内	新行内	新行内 (補代)	新行内
(禁煙外来)					新行内 (補代)	
(アスベスト専門外来)					新行内 (補代)	
頭頸科		土井 (新患のみ)	土井 浅野 藤川		土井 浅野 藤川	
泌尿器科		浜野 今村	丸岡 浜野 二瓶 小宮	丸岡 樂山	丸岡 浜野 二瓶 樂山	二瓶 小宮
婦人科		(AM)加藤 (PM)田中	田中 大崎 鈴鹿 加藤	大崎	田中 大崎 鈴鹿 加藤	鈴鹿
脳神経外科		(PM)大里 井内		(AM)大里 (PM)井内		(AM)堺田
緩和医療科		坂下	坂下	坂下	坂下	坂下
放射線治療部		幡野 酒井(光) 荒木	幡野 酒井(光) 荒木	幡野 酒井(光) 荒木	幡野 酒井(光) 荒木	幡野 酒井(光) 荒木
核医学診療部		戸川 久山	戸川 久山	戸川 久山	戸川 久山	戸川 久山
画像診断部		高野 船津	高野 船津	高野 船津	高野 船津	高野 船津
内視鏡検査		原 須藤	山口 中村	須藤 中村/原	山口 中村 宮崎	山口 傅田 原 須藤
超音波検査		中村	原 (高畑)		須藤 (高畑)	松本/三上 二村
心臓超音波検査				(PM)佐藤		
消化管X線検査				三上/池田 二村		
緩和医療センター		渡邊(敏)	渡邊(敏)	渡邊(敏)	渡邊(敏)	渡邊(敏)

外来受付時間 午前9時～午前11時

診療時間 午前9時～午後5時

※医師の都合により休診・変更場合があります。

予約センター

TEL.043(264)5431 内線2311

2318

2527



JR千葉駅から 所要時間:約25分

千葉中央バス: 誉田駅・鎌取駅・千葉リハビリセンター、大宮団地(星久喜経由)行乗車・厚生年金休暇センター前下車

JR鎌取駅から 所要時間:約13分

千葉中央バス: 千葉駅・蘇我駅行乗車・厚生年金休暇センター前下車

JR蘇我駅から 所要時間:約16分

千葉中央バス: 鎌取駅行乗車・厚生年金休暇センター前下車

松ヶ丘I.Cから

大網街道を大網へ向かって約2km右側



### 千葉県がんセンター

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町666-2

TEL.043-264-5431 FAX.043-262-8680

http://www.pref.chiba.jp/byouin/gan